



園長コーナー

引地 美津代

北風が寒い季節がやってきました。園庭の小さな畑、6月に植えたサツマイモも子どもたちのお世話が実り、大きな芋に成長してくれ、お庭でのやきいもでは、「もう一回おかわり!!」と大盛況でした。その畑に、次のリクエストに答えて「いちご」「たまねぎ」を植えました。土を耕し、落ち葉を混ぜて土壌づくり、ほかほかのやわらかい畑に大事に苗を植えました。又、めばえさんの前の坂には苗や球根を植えて、冬花も楽しめ、春にはかわいいチューリップが咲きます。ちびっこガーデニングクラブも板についてきました。まだまだ庭作りは続きます。おたのしみに！

子どもの時の体験は、すべては覚えてはいませんが、におい、色、形などは、潜在意識として残っていきます。この時期に出合うものは、できる限り自然のものを体験してほしいですね。

かえで保育園で大切にしていきたいこと。自然体でゆったり見守られて育ってきた子どもが、幼児では「経験、考える、挑戦する」を基本に過ごしています。

お気づきの方もおられると思いますが、幼児さんが取り組んでできた絵画活動では、5月に触った土粘土は不思議な感触を体験し、2度目の粘土では自分で作りたいものが思うように形を表現できました。最近、だいちさんに「あき」で思うこと、感じることはなあに?と質問すると「落ち葉」「ドングリ」から始まり、風、霧、虫の声、冷たい風、・・・柿、干し柿

そして、頂いた渋柿で作り方を調べて干し柿づくりを楽しみました。

今、保育園や私生活で体験したことを、言葉に出していくことを保育に取り入れています。言葉にすると、どんどんやりたいことが出てきました。

でも残念ですが、そのような活動が苦手な子どももいます。何かというと戦いに挑もうとし、「～カイジャー」と叫んで、無意味なたたき合いやけり合いをしてしまいます。テレビのキャラクターの話はいつまでもできますが、自然の気付きや、遊びには興味が持ちにくい、それよりもすぐに架空の世界に入ってしまう子ども、なぜかいつもそわそわ、ごそごそしてしまい、遊びを楽しめていない様子、・・・とても気になります。

また、女の子では、絵を描く時、形から入ってしまうのか、うまく描けないことが気になり、自由な表現を楽しむのではなく、誰かと一緒に、真似た絵、そしてできた絵はなぜかウインクした顔・・・

できれば子どもの時に体験することは、目で見るのは奇抜な色合いや決められた形ではなく、自然のまま、また耳で聞くのは、機械音ではなくやさしい音、刺激がありすぎるテレビや概念を植え付けてしまうキャラクターなどではなく、目や心に優しいものにたくさん出会い、思うがままに自分が表現できてほしいです。

これから、クリスマスやお正月、子どもの好きなものを素敵なサンタさんが届けてくれますね。

どうぞ、流行りのキャラクターものではないプレゼントが届くことを願っています。

かえで保育園では、開園前の説明会や、入園式などでお知らせ、お願いしていましたが、

これからもできるだけキャラクターや戦いのきっかけになる戦隊物は、おうちでお休みしていただき、自然体で過ごせる刺激のない衣服や持ち物で登園していただきたいと思います。

子ども本来の気付きや感覚を育てるために、ご協力いただければうれしいです。

○絵本コーナー○

「よるのようちえん」 谷川俊太郎

誰もいないはずの夜の幼稚園で…、そっとさんが顔を出しきょろきょろしています。そっとさんに始まり、さっとさんやぱっとさん、もっとさん等次々と不思議なキャラクターが現れて遊び始めます。その様子も、こぺらけぺら、もなもなみねむ、など想像力を掻き立てられる音で表現されています。どんどん増えていき動き回る何かに、「何をしているのかな?」「これは何さんだったっけ?」など考えていると、いつの間にか絵本の世界に引き込まれています。十分この世界に入り込んだ頃、幼稚園の空は明るくなり彼らは消えていき自分も日常に戻ります。

開園当時の絵本の部屋で、こんな絵本もあるのかと印象に残った1冊です。

辰馬啓之



おしらせ



<おしらせ>

- 12月21日(金)に予定していたクリスマス会は、サンタさんの都合で12月18日(火)に変更になります。
- 年末年始の12月29日~1月3日まで休園となります。家族でゆっくりお正月を楽しんでください
緊急連絡先は080-3862-3352にご連絡ください
- 冬期保育中の12月25日~1月5日に、職員も順番に冬休みをとらせていただきます。ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。
- 保育園での寒さ対策
0, 1, 2歳児は床暖房を使用します。必要以上の厚着はいりません。
下着、上着で調節しますので、引き出しの中の衣服の確認をしてください
- 幼児は体を動かし、体温調節できる強い体を作っていきます。ダウン等の動きにくい上着は着てこないでください

<おねがい>

・乾燥した毎が続いています。

保育園では、空気の入替えや加湿や空気清浄機を入れ、感染症の流行にならないよう、衛生管理を進めています。

保育園の登降園の際に必ず、手洗いやアルコール消毒をして頂きますようお願いいたします。

皆さんにご理解いただき、菌を広げないようにしていきたいと思っております。

・頭しらみの原因になります。

外遊び用の帽子は金曜日には持ち帰り、洗濯をお願いします。

・タイムカードは必ず印字してください

降園の印字が無い場合には延長利用として処理されてしまいます。

よろしくおねがいします。

・私物をもってこないでください

シール交換、おもちゃ、キーホルダーなどは、保育園に持ってこないでください。トラブルのもとになります。ご家庭で荷物の確認をしてください

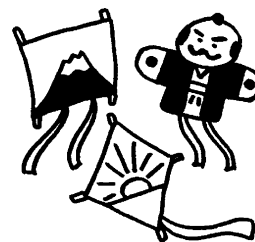
<1月の予定>

・新年の保育は1月4日からとなります。

・1月22日(火)10:00~お餅つき大会を予定しています。

男手が必要です！おじいちゃん、お父さん、是非お手伝いご参加ください

・1月26日は西宮市の職員研修があります。土曜日保育は5時までとさせていただきますので、ご協力ください。(どうしても無理な場合はお申し出ください)



<今後の予定>

・2月16日(土)せいちょう発表会です。

・3月23日(土)だいち組の卒園式です。最後の門出を職員一同でお祝いさせていただきますため、0. 1. 2歳児の保育はお休みとなります。

3歳以上児は卒園式に参加いただきますが、午後の保育はお休みです。ご協力よろしく申し上げます。

<子育て支援コーナー>

★12月の予定

12月	7日(金)	音楽コンサート(予約制 先着10名)
	11日(火)	絵画体験『素材遊び』(予約制 先着10名)
	20日(木)	絵本読み聞かせ(申し込み不要)

「冬の楽しみ」

今年も気がつけば残すところ1ヶ月。12月に入り、冬も本格的になってきました。この時期になると夏が恋しくなり、夏と冬どっちがいいだろう？なんて考えたりします。みなさんはどちらがお好きでしょうか？

私は考えた結果…どちらにもそれぞれの好きなところ嫌いなところがあって決められない。というところにいつも落ち着きます。

さて、冬と言えば、クリスマス・お正月・お年玉…子どもたちはわくわくするようなことがたくさんありますが、オトナにとってはやはり『寒い』というのがいちばんではないでしょうか。

しかし、その寒い冬だからこそその楽しみもあります。私にとっての冬の楽しみは『星』です。昔から、寒い冬の澄んだ空に輝く星が大好きでした。寒くてもつい星を眺めて立ちどまってしまいます。上を見ながら歩いて、ポールにぶつかったことも何度もあります。そんな私は柄でもないですが、いつか広い草原で冬の満天の星空を見たいというのがちょっとした夢でした。そこでその夢を叶えにお休みに長野県に行ってきました。

気温0度の痛いくらいの寒さ。空気はとても透き通っており、周辺には明かりもほとんどない絶好のシチュエーション…のはずでしたが、だんだんあやしくなる雲行き。空を見上げて見えたのはハラハラ舞う今年最初の雪でした。星を見られなかったのはとても残念でしたが、11月の初雪に寒さも忘れてはしゃいでいました。雪が降る＝寒い・外に出たくないという感覚が身に付きそうになっていた私に、小さな頃の純粋に雪を喜び、積もるように祈っていた感覚が戻ってきたような気がしました。

星も一緒に見上げていると何かが心を動かします。それは少し忘れそうになっている子どもの頃に感じたような感覚。だから星を見るのが好きなのかもしれないと感じました。頭でなく、心で感じられるこの感覚をいつまでも忘れないでいたいと思います。

子どもたちは空をよく見えています。飛行機やヘリコプターだけではなく、鳥たちが群で飛んでいく様子、面白い形の雲、雷、お月様、きれいな夕焼け空。

いろんな空を見て私たち以上に心が動いています。

そんな子どもたちの発見に私も日々癒されたり気づかされることがたくさんあります。

寒い寒い冬ですが、少しだけ子どもたちと一緒に星を見上げてみませんか？



りょうりのへやから

2012 年も残すところあと 1 か月です！！

12 月の行事といえばクリスマスを思い出す方が大半かと思われませんが、みなさん“冬至”という日があるのをご存じですか？

冬至という日は、北半球において太陽の位置が 1 年で最も低くなり、昼が短く夜が長くなる日です。

冬至の日には、かぼちゃを食べ、ゆず湯に入るといった習慣があります。

それでは、なぜこの日にこのような習慣が出来たのでしょうか？

☆かぼちゃを食べる理由

冬至には、だいこん・にんじん・れんこん・うどん・きんかんなどの「ん」のつくものを食べると「運」が呼び込めると言われ、これを運盛とって縁起をかついでいたのです。

“かぼちゃは”漢字で書くと「南京(なんきん)」。つまり運盛のひとつなのです。

特にかぼちゃはビタミンAやカロチンが豊富なので風邪予防にも効果があり運盛りは縁起担ぎだけではなく栄養をつけて寒い冬を乗り切るための知恵でもありました。

また、地方によっては“こんにゃく”を食べる習慣があり、これを「砂おろし」といい、こんにゃくを食べて体にたまった砂を出します。

昔の人は、こんにゃくを「胃のほうき」「調の砂おろし」と呼び大晦日や節分に食べていた名残りだそうです。

☆ゆず湯に入る理由

なぜ冬至に“ゆず湯”なのかというと「冬至」に「湯治(とうじ)」がかけられており、また「柚子(ゆず)だけに、融通(ゆうずう)が利くように」という願いが込められていると言われていています。もちろん柚子がこの時期に旬を迎えることにもよります。

“ゆず湯”には血行を促進して冷え性を緩和したり身体を芯から温めてくれます。

さらに芳香によるリラックス効果も期待できますので寒い冬を元気に越すために大いに役立ちそうですね！！

【ゆず湯の入り方】

- 丸ごとお風呂に入れる
- 輪切りや半月にカットし袋に入れてからお風呂に入れる
- 皮だけをお風呂に入れる
- 果汁を絞ってお風呂に入れる

このように色々な方法がありますので是非、お家でもお試してください☆

かぼちゃを食べて、ゆず湯に入り風邪をひかずに過ごせたらいいですね！

原 夕貴



子どもたちの様子

めばえ



赤や黄色に染まった落ち葉を踏みしめ歩く姿を見ては、冬の訪れを感じます。

園庭に出る際、帽子の入ったかごを用意すると、自分の帽子を見つけて“かぶせて”と保育者に手渡したり、お友だちの帽子を手に取ります。「〇〇君にどうぞしてあげてね」と声をかけると、周りをきょろきょろ…お友だちを探して帽子をかぶせてくれます。

お昼寝から起きる時間には、寝ているお友だちの背中を優しくトントン。“起きてーおやつだよー”と声をかけているような、とっても愛らしい姿があります。毎日同じ部屋で共に過ごしているお友だちの存在は、特に嬉しいようですね。

昼食やお昼寝など生活の中で友だちと顔を見合わせにっこり笑う姿がよく見られるようになってきました。これから少しずつ増えていく人との関わりを、今はこのめばえ組という小さな集団の中でゆっくりと育てているという思いで見守っています。可愛らしいお友だちとのやりとりを、またお伝えしていきますね。

お部屋では、ビニールテープをめくる遊びを11月より始めていますが、指先を使って器用にしています。12月も、一人ひとりの成長に合わせて指先を使った遊びを取り入れていきたいと思います。

河本 彩奈

ふたば



秋も深まり厳しい寒さもすぐそこまでやってきました。

11月はお散歩に行ったり、園庭でお友達や保育者と一緒に追いかけてっこや電車ごっこをして体を動かし、大好きな鉄棒も上手にできるようになってきました。お散歩に行くときは大きなバギーに乗るのも楽しみなようで、公園に着くと1人1人が好きな遊具を見つけて色んなところに走っていく姿がとても印象的です。またお部屋では、子ども達に人気のある絵本『はらぺこあおむし』や『できるかな?』を見ながら、一緒に歌をうたったり体操をしたりしています。12月になると寒さも厳しくなりますが、外遊びで体を十分に動かし、体力づくりをしていきたいと思います。

先日は親子参加にきていただき、ありがとうございました。日頃の子ども達の様子は如何でしたでしょうか？お父さんやお母さんに甘えている姿やお友だちと遊んでいる姿を見てもらおうと、一生懸命頑張っている子ども達の姿が新鮮で可愛かったです。保育園生活は、大好きな家族と離れて過ごしていますが、子ども達はお友達のお父さんやお母さんとも楽しく過ごせうれしそうでした。また機会があればいつでも見にきてください。

柴本 啓子

つぼみ



なんで？なんで？全盛期のつぼみ組の子ども達。「先生、今何時？」「9時だよ」「なんで？」「・・・」
「先生、今日のデザートは何？」「りんごだよ」「なんで？」「・・・」と、思わず返答に困ってしまう質問もありますが、東三公園へお散歩に行った時には、色づいた木々を見て「わぁ、葉っぱの色が変わってる」「先生、もう秋だね」という言葉が出てくるなど、物事を理解したり考えたりする力が付き、お友達同士での会話でのコミュニケーションの幅もグッと広がってきました。先日は4～5人のお友達でテーブルを囲んでゲームにも挑戦してみました。サイコロを振って出た目の色の果物をかごに入れていくという簡単なものですが、サイコロや果物を握りしめて離さないのでは・・・という私の予想に反して、次のお友達へ「ハイ」「次は〇〇ちゃんやで」「みんなのやから、それは触ったらあかんねんで」などなど・・・スムーズな進行にびっくり。最近の子ども達の目に見えての成長には驚かされます。

12月はクリスマスの飾りを作ったり、みんなで鬼ごっこをしたり、寒さに負けず過ごそうと思います。

=お願い=

これから、着替えはタンスから出して、汚れた服は自分で汚れ物のかごに片づけるようにしていきます。子ども達がタンスの中から自分で服を出すようになりますので、取り出しやすい様にタンスの中の整理をお願いします。また、外遊び時に着る上着も自分でかけられるようにタグに紐をつけてあげてください。ご協力よろしくお願いいたします。また、以前にもお手紙でお伝えしましたが、幼児クラスへ向けて連絡ノートは12月いっぱい終了します。なお、クラスの様子は玄関の掲示板にも記載していますのでご覧ください。

水垣 順子

いぶき・ひかり・だいち



園庭に吹く風もすっかり冷たくなりましたが、半袖姿の子どももおり、「寒くないよ！」と笑顔で元気に走り回っています。大好きな外遊びで子どもたちが繰り返し楽しんでいるものが「かごめかごめ」「あぶくたった」、いろいろなバージョンの鬼ごっこです。ルールを確認したり、教えあう姿はとても微笑ましいのですが、一番うれしいと感じることは、自然と手をつないで遊びにいれてあげている光景です。

つい最近までは、いぶき組が入ると途中で違うあそびに興味がいってしまい、突然やめてしまったり、かと思えば突然入ってきて誰が鬼なのか混乱したりしていました。そんな状態が正直嫌だったひかり、だいち組が、いぶき組の「いれて」の声に「おいで」と手を差し出して入れてくれるようになってきました。

いぶき組も一緒に遊ぶ楽しさ、繰り返すおもしろさを感じられるようになりました。それでもどうしたらいいのかわからず、キョトンとしているいぶき組に対して、「こうしてな、こうするねんで！」とジェスチャーしてくれたり、「ちいさい声でニャー！って行って！」と耳元で教えてもらい、いぶき組の子どももくすぐったそうに笑って楽しんでいます。

異年齢児と一緒に過ごしていくなかで、自然な関わりが広がってきています。これからも子ども同士の素敵な関わりをみていけるのをとても楽しみにしています。

さて、今月はクリスマスの飾り付け、クリスマス会を楽しんだり、楽器や簡単なルールのある遊びを楽しんでいきます。また、年末の大掃除は、今まで使用してきたロッカーや机、イスをきれいに拭きあげ、新しい年からも気持ちよく使えるようにみんなで掃除していきます。

先日より、2階保育室の出入り口にコートかけを置いています。登降園時に着ている上着をかける場所になります。園内で着る薄手の上着はロッカーに入れてください。また、厚手の衣服が増えたため、子どもたちが整理しやすいように着替え枚数も考慮してください。ご協力よろしくお願いいたします。

中山 英子



12月の行事予定

1	土		16	日	
2	日		17	月	
3	月		18	火	クリスマス会
4	火	絵画指導	19	水	避難訓練 体育遊び
5	水	体育遊び	20	木	絵画指導
6	木		21	金	
7	金	支援事業 音楽コンサート	22	土	
8	土		23	日	
9	日		24	月	
10	月		25	火	体育遊び 冬期保育開始
11	火	誕生会	26	水	月齢検診
12	水	体育遊び	27	木	
13	木		28	金	大掃除
14	金		29	土	休園
15	土		30	日	休園
			31	月	休園

